

やる気発生装置

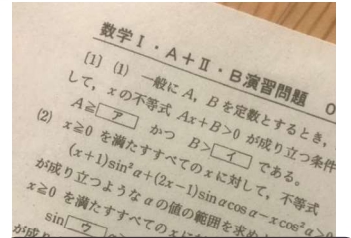
数学のプリントどうやって作る？

中期選抜まで、あと3日。受験の話をするとなればっかりになってしまっているので、今日はあえて業界の内輪話にさせていただきます。

数学の先生が作るプリントやテスト、複雑な数式がきれいに印刷されていることが多いですよ。普通にWordなどであれを作るのはかなり大変です。どうやって作っているのかというと、StudyAidというソフトを使っていることが多いです。ほぼすべての高校と大半の中学ではこれを購入しているはずで、学校の先生が作る数学のプリントの9割くらいはこれで作成されています。数学教育専用ソフトだけあって、フォントとか分数の線の長さとかがきっちり調整されているんです。お値段数万円するもので、僕も買って持っはいるんですが、動作が遅かったり、このソフトがなければファイルを開けなかったりと、正直あまり使いやすいものではありません。一方、大学の先生や理工系の研究者などが主に使っているのはLaTeXというシステムです。これは無料で使えて本格的な論文執筆などに適した機能を備えたもので、大学の授業で使われるプリントや数学の入試問題なんかはこれで作成されていることが多いです。難点としては設定のしかたや使い方が素人には難しい点で、僕は大学時代に先輩に教えてもらって少し使っていたんですが、いまや勉強し直すにはインストールからして大変で、敷居が高いです。さて僕は数学のプリント類をどうやって作ろうかと悩み、いろいろ調べてみたところ、LaTeXの後継としてつい2~3年前に使われ始めたばかりのTypstというシステムがあることを知りました。これも無料で利用できて、LaTeXよりはかなり簡単に使えるため、一部の数学の先生などが積極的に使い始めているそうです。僕も、これからの道具として選ぶならこれかな、という気になっていて、少しずつ使い始めています（この「やる気発生装置」はWordで書いているんですけどね）。

今回あまり塾にはなじまない話になって恐縮ですが、デジタル時代のリスクの1つとして、将来性のある道具を選ばないと得たスキルや作った物が無駄になる可能性があるわけです。僕もさんざん失敗してきた大事な部分です。これから高校・大学とデジタル機器を使いこなしていく皆さんも、与えられたもので満足せず、いろいろ探究してほしいなと思います。

教室通信 Vol. 2796
R 7. 3. 4
個別指導教室
セカンド・キャンパス
075-711-0399
<https://www.second-campus.com/>



Studyaid で作られたであろうプリント。数学独特の文字や記号がキレイに出る、数学の先生の必需品です。

↓各種ツールで作ってみた数式の例です。どれも美しいやんか、と言われそうですが、数学屋さんならこだわりたい部分もありそうです。あと、作業の手間もそれぞれ結構違うんですね。

$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right) = \int_0^1 f(x) dx$	←Word
$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right) = \int_0^1 f(x) dx$	←StudyAid
$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right) = \int_0^1 f(x) dx$	←LaTeX
$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right) = \int_0^1 f(x) dx$	←typst
$\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^n f\left(\frac{k}{n}\right) = \int_0^1 f(x) dx$	←手書き

当面の教室予定
3/4(火)~3/6(木)
★早朝学習会あります★
7:00~8:10
16:00~22:00
※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。
※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。

明日3/5(水)のテスト

学校/学年	教科
紫野 2	英コII/生基
鴨沂 2	英コ/数II
桃山 1	情報/保健/英コ
北稜 1	公共/英コ/北基